

平成 23 年度 3 月補正予算の概要

1 補正予算の編成の考え方

今回の補正予算については、平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大地震、大津波及び東京電力福島第一原子力発電所の重大事故への対応として、復旧・復興事業等緊急的な対応が必要な予算を措置する一方で、各事業費の確定に伴う予算の整理を行うこととした。

2 一般会計補正予算（第 11 号）の概要

（1）補正予算の規模

歳入、歳出とも上記の考え方に基づき計上した。

この結果、補正額 90,661 千円を減額し、補正後の一般会計歳入歳出総額が 58,279,275 千円となった。

（2）主な補正内容

復興事業	
新 南相馬チャンネル整備事業（P10） （テレビを利用した情報提供を行うため、放送施設を整備）	369,600千円
新 新エネルギー活用市民交流センター創設事業（P14） （木質バイオマスを活用した木造集会施設を整備）	168,000千円
新 災害公営住宅建設事業（P14） （災害公営住宅を整備：鹿島区・原町区整備分の用地購入費等）	974,944千円
復旧事業	
現年発生公共災害復旧事業（消防・防災センター）（P14） （消防・防災センターの建設工事等）	1,283,151千円
原子力災害対策	
新 帰還住民放射能対策機器整備事業（P12） （帰還世帯、市内居住世帯に放射線量測定機器を配付）	689,490千円
被災者支援	
新 農と福祉の連携によるシニア能力活用モデル事業補助金（P12） （仮設住宅入居者等が利用できる農園の設置等に対する補助）	7,809千円
新 木材加工流通施設等整備事業補助金（P14） （建具工場周辺の復旧等に対する補助）	4,190千円

新は新規事業

【参考】財政調整基金の状況

(単位：千円)

H22末残高	積立額			取崩額			H23末残高 見込み
	補正前	今回	補正後	補正前	今回	補正後	
1,470,741	191,340	1,420,907	1,612,247	1,577,870	0	1,577,870	1,505,118

3 特別会計補正予算の概要

国民健康保険特別会計（補正第3号）

今後の保険給付費の見込額の措置及び事業執行による予算の整理を行うもので、補正額 374,519 千円を追加し、補正後の歳入歳出総額が 9,799,245 千円となった。

介護保険特別会計（補正第3号）

今後の保険給付費の見込額の措置及び事業執行による予算の整理を行うもので、補正額 44,794 千円を追加し、補正後の歳入歳出総額が 5,327,218 千円となった。

育英資金貸付特別会計（補正第2号）

貸付額の確定による予算の整理を行うもので、補正額 224 千円を減額し、補正後の歳入歳出総額が 74,321 千円となった。

簡易水道事業特別会計（補正第2号）

事業執行による予算の整理を行うもので、補正額 4,053 千円を減額し、補正後の歳入歳出総額が 94,839 千円となった。

亜炭鉱害復旧施設維持管理事業特別会計（補正第2号）

経費を翌年度に繰り越して使用するために繰越明許費の設定を行うものである。

農業集落排水事業特別会計（補正第6号）

市債の繰上償還に伴う予算措置及び事業執行による予算の整理を行うもので、補正額 23,129 千円を減額し、補正後の歳入歳出総額が 1,119,563 千円となった。

工場用地等整備事業特別会計（補正第2号）

貸工場用地等貸付料の減に伴い一般会計繰入金を増等による歳入予算の組み替えを行うものである。

太田財産区特別会計（補正第1号）

事業執行による予算の整理を行うもので、補正額 114 千円を追加し、補正後の歳入歳出総額が 1,128 千円となった。

後期高齢者医療特別会計（補正第3号）

保険料の減免による減額及び事業執行による予算の整理を行うもので、補正額 419,134 千円を減額し、補正後の歳入歳出総額が 233,251 千円となった。

水道事業会計（補正第2号）

収益的収支においては、収益的収入で給水収益の減、収益的支出で維持管理費の減及び退職に伴う人件費や減価償却費の増などにより 11,559 千円を追加し、補正後の支出総額が 895,873 千円となった。

資本的支出は、被災施設に係る繰上償還に伴う企業債償還金の増などにより 237,460 千円を追加し、補正後の支出総額が 629,256 千円となった。

病院事業会計（補正第5号）

収益的収支においては、収益的収入で医業収益、医業外収益などの増、収益的支出で人件費の減などにより 17,361 千円を減額し、補正後の支出総額が 3,391,820 千円となった。

資本的支出は、建設改良費の減などにより 53,567 千円を減額し、補正後の支出総額が 577,417 千円となった。

工業用水道事業会計（補正第3号）

収益的収支においては、収益的収入で給水収益の減、収益的支出で資産減耗費の増などにより 43,656 千円を追加し、補正後の支出総額が 393,070 千円となった。

資本的支出は、災害復旧の事業執行による予算の整理を行うもので、建設改良費の減により 174,194 千円を減額し、補正後の支出総額が 200,749 千円となった。

下水道事業会計（補正第4号）

収益的収支においては、収益的収入で他会計補助金の減、収益的支出で維持管理費及び減価償却費の減などにより、85,392 千円を減額し、補正後の支出総額が 1,321,615 千円となった。

資本的支出は、災害復旧費などで減するものの繰上償還に係る企業債償還金の増により、113,432 千円を追加し、補正後の支出総額が 2,092,597 千円となった。